

臨床研究等の情報公開

研究課題名	閉塞性大腸癌に対する大腸ステントの短期・長期成績の検討
研究機関	青森市民病院 外科
研究内容	閉塞性大腸癌に対する大腸ステントによる術前減圧の長期成績は一定の見解が示されておらず、イレウス管と比較検討することにより安全性を確認する。
実施期間	研究倫理委員会承認日～令和9年3月31日
対象者	2011～2020年に閉塞性大腸癌に対して大腸ステント、またはイレウス管で術前減圧した後に原発巣を切除した症例
実施方法	介入を行わない既存の情報を使用する研究。情報は、診療録（病歴、年齢、性別、臨床所見、手術時の情報、病理や採血検査の結果、術後経過など）より使用する。 研究成果は学会などで報告する。患者個人が特定されるような情報は利用せず、公開もしません。
参加撤回の自由	患者個人が特定されるような情報は利用せず、公開も行いません。患者さんが解析対象となることを望まない場合、研究対象から除外します。担当医師にご連絡ください。その場合、診療において不利益となることはありません。
問合せ先	研究に関するご質問、資料などについての問い合わせは下記にご連絡ください。 研究責任者：神 寛之（じん ひろゆき） 030-0821 青森市勝田 1-14-20 青森市民病院 外科 TEL：017-734-2171（代表） メール：hjin.20040514@gmail.com